

第八期介護保険事業計画概要(案)に対するご意見と区の方

意見内容	区の方
<p>介護保険料について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険料は負担になるため、最低でも6,100円は高い。 ・近所であり状態が重くなさそうな人が週何回もデイサービスを利用しているなど、給付の適正化に努めてほしい。 	<p>今後の高齢化の進展にともなう介護保険給付費の増加に対応できるよう第八期において保険料を値上げさせていただきました。適切な保険料設定を行うため、介護給付費等準備基金の活用や、実地指導等による給付の適正化を実施していきます。</p>
<p>記載の表記について</p> <p>①「13地区」と「13地域」とあるが、「地域」に統一した方がいい。 P4 13地区の地域センター P4 図中は地域</p> <p>②社会福祉協議会の表現を統一した方がいい。</p> <p>③支え愛ほっとステーションに関する説明内容を見直した方がいい。</p>	<p>①「地区」は一定の地域を大きくくって表現する場合に、「地域」は行政の窓口である地域センターを単位とする場合などに使い分けをしています。内容により混在する場合がありますが、統一すべきところは見直しを行います。</p> <p>②本編においては社会福祉協議会の表現を統一するよう検討してまいります。</p> <p>③本編において支え愛ほっとステーションの役割等詳細内容の記載を検討してまいります。</p>
<p>事業に関する具体的な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者は人との関わりが弱い、高齢者と子どもが関われる場あるといい。 	<p>区の「しながわ子どもネットワーク」の活用も含めて、多様化するニーズに対応する必要な事業の推進を検討してまいります。</p>
<p>事業に関する具体的な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共生社会を目指すため、元気にする福祉が重要である。 ・健康寿命を延ばすため、通いの場の充実や、地域で支える地域包括ケアの推進が必要である。 	<p>介護予防・重度化防止に資する事業を引き継ぎ実施し、実施内容の効果・検証を行い、効果的な事業の推進を図ってまいります。また、地域包括ケアの推進のためにも、介護予防や医療と介護の連携、また支え合いのしくみづくりを充実させてまいります。</p>
<p>施策の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護支援センターを人員的に強化し、さらにケアマネジメントを充実させる。 ・ユニットタイプの特養だと入居できない方も多いため、年金で入れる特養の新設を。 ・人材確保のため、業務の効率化による人材削減ではなく、人材確保・適材適所での支援の輪の強化を。 ・災害時の体制整備については、ケアマネジャーに過度の負担にならないような計画を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメントの質のさらなる向上を目指し、研修の実施なども含めて様々な方策を検討してまいります。 ・介護保険法の基準に適合した、施設の整備についても必要量を適正に見込ながら、検討してまいります。 ・人材確保に資する適正な方策について、住居確保支援などを行いながら効果を検証して、様々な方策を検討してまいります。また、品川介護福祉専門学校とも連携しながら、人材確保を行ってまいります。 ・災害時において、要支援者の個別支援計画作成などについては、利用者の状況を把握しているケアマネジャーに協力をお願いしているところではありますが、過度の負担にならないような方策を検討してまいります。
<p>支援に関する要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅で親の介護をしており大変なこともあるので、引き続き支援してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご要望のとおり、在宅介護支援センターや支え愛・ほっとステーションと連携し、今後も支援体制を強化してまいります。